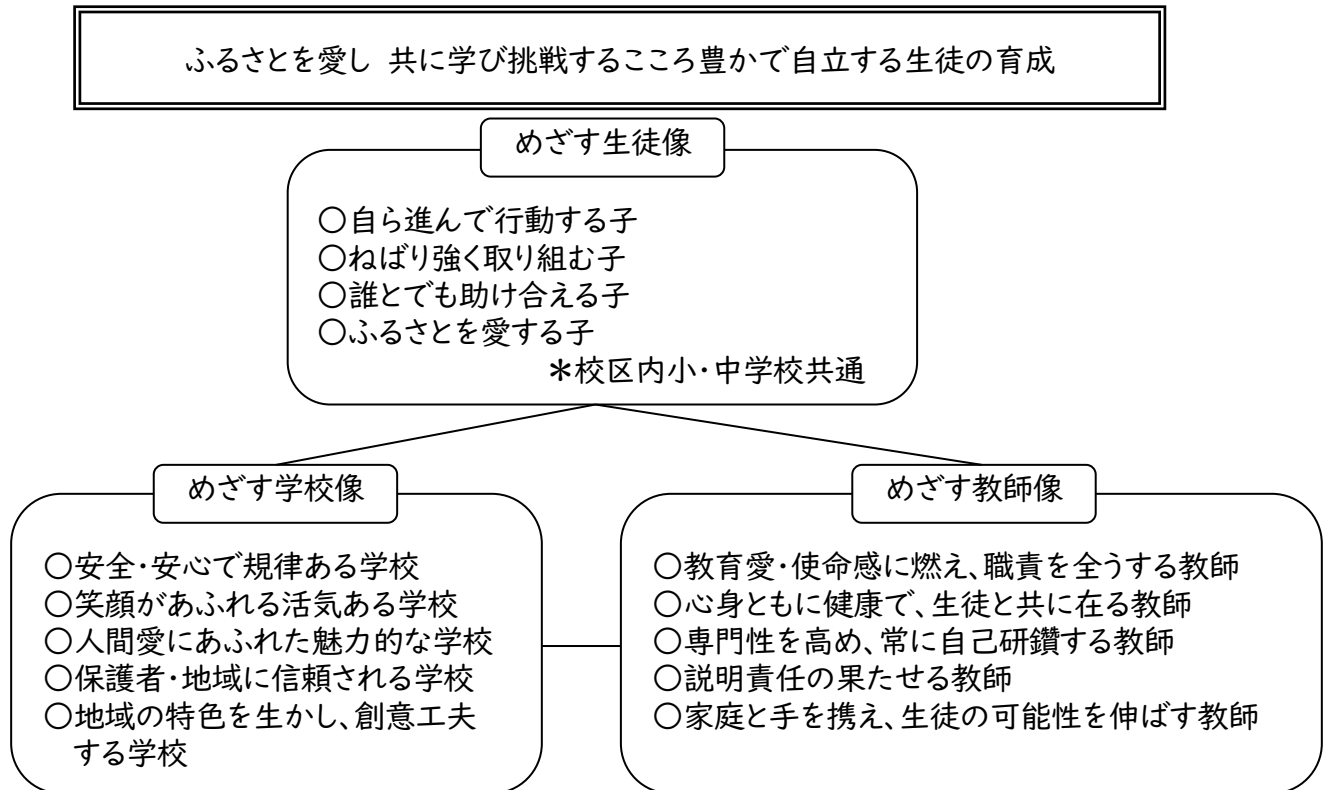


令和8年度学校経営方針

豊岡市立出石中学校

《校訓》「和」 あるべき理想像「自立 協同 勤勉」

1 学校教育目標



2 重点目標

(1) 授業の充実

知識・技能の確実な習得とその活用をもとに、思考力・判断力・表現力を育み、学びに向かう力を育成する。

- ①魅力ある授業づくりの推進
- ②主体的・対話的で深い学びの実現
- ③兵庫型学習システムの効果的な活用
- ④ICTを適切に活用した学習活動とICTの特性を生かした学びの充実
- ⑤学習習慣及び読書習慣の定着

(2) キャリア教育の実践

自分の将来に夢や目標を持ち、具体的な計画を立て、自分らしい生き方を実現するための力を育成する。

- ①「自分を知る・伸ばす・活かす」実践
- ②生き方を考えるための職場体験
- ③地域人材・外部講師の積極的な活用
- ④係活動・委員会活動等への積極的参加
- ⑤小・中・高一貫した取組の充実
- ⑥地域行事やボランティア活動への参加

(3) 生徒指導の深化

生徒の内面の共感的な理解を深め、人間的なふれ合いを基盤とした生徒指導を実践する。

- ①「特別な支援を要する生徒」への支援
- ②いじめの積極的な認知と組織的な対応の徹底
- ③生徒の心を理解する相談の工夫と実践
- ④不登校の未然防止と支援の充実
- ⑤「報・連・相」を徹底し、「チーム」としての指導体制の構築と推進
- ⑥家庭・地域・関係諸機関との連携と多様な居場所の確保

(4) いのちの教育の推進

「いのちの大切さ」を実感させる教育活動を創造し、感性を磨き、生命尊重の精神を育む。

- ①道徳教育の実践と充実
- ②人権教育の推進と人権文化の創造
- ③安全教育の実践と充実
- ④防災教育の実践と充実
- ⑤食育の実践と充実
- ⑥健康教育の推進（感染症・禁煙・薬物・性教育等）
- ⑦新しいいのちとふれ合う保育体験

(5) 体験活動の充実

地域の教育資源を有効に活用しながら体験活動を計画し、豊かな人間性と社会性を養い、ふるさとに誇りを持つ生徒を育成する。

- ①VS活動 ②学校行事 ③福祉体験 ④トライやる・ウィーク ⑤伝統と文化
- ⑥読書活動 ⑦環境教育

(6) 保護者・地域との連携

地域に開かれた学校づくりを推進する。オープンスクール、学校・学年・学級通信、ホームページ等を通して、学校から積極的に情報を発信し、連携を密にして学校と家庭・地域が一体となって共に生徒を育成する。

- ①家庭との連携
(学校・学年行事への協力、研修会の開催、学年 PTA 活動、教育アンケート)
- ②地域との連携
(コミュニティ・スクール、学警連絡会、民生児童委員会、青少年健全育成推進会議、伝統文化指導ボランティア、出石ミズアオイの会)
- ③校区小学校との連携
(小中一貫教育推進委員会、町 PTA 連絡協議会)

※ 部活動の適切な推進

個性を伸ばし、好ましい人間関係を育て、たくましい心と体、社会性を身につけた生徒を育成する。